



福島中だより

令和6年度
福島中学校学校通信
4月22日(月)
第 1 号

【重点教育目標】認め合い、支え合い、未来を切り拓く生徒の育成(2年目)
【学校スローガン】友 ~仲間の絆~

令和6年度の始まりにあたって

校長 助川 剛

晴天に恵まれた4月8日の入学式は、福島町長 鳴海清春 様、福島町議会議員 溝部幸基 様、福島町教育委員会教育長 小野寺則之 様をはじめ多くのご来賓、保護者の皆様のご臨席を賜りました。加えて、全校生徒が揃い、凜とした雰囲気ですべての令和6年度のスタートを切ることができました。

令和6年度の学校経営について、始業式、入学式での生徒への語った内容を含めてお伝えしたいと思います。今年度の教育活動を進めるにあたって重点教育目標は

認め合い、支え合い、未来を切り拓く生徒の育成(2年目)

とし昨年度と同じ重点目標を継続して掲げていくことにしました。「未来を切り拓く」については、そのための資質・能力が育成されてきていると判断しています。学校運営協議会、社会科公開授業、福島商業高校での学習発表会で、「持続可能な福島町に向けて 町づくり提言」と題し、福島町の活性化についてプレゼンテーションを行い、福島町議会議員、学校運営協議会の方々に高く評価されています。しかし「認め合い・支え合い」の部分については、継続して取り組む必要があると判断しました。学校評価、保護者・生徒アンケート結果により、いじめに関する項目に課題がありました。異学年の意見交流を行う、いじめ撲滅集会や校則を考える会などで、多様な考えに触れ、認める、心の成長を促していきます。重点教育目標の達成により学校教育目標「主体的に学び知識を深めて個性や能力を伸ばす」「多様性を尊重し、お互いを認め合う」「郷土への愛着と誇りを持ち、未来を創造する」の実現を目指します。

始業式で生徒に新年度のスタートで、これからの1年間で意識してほしいこと3点について話しました。

1つ目は「有終の美を飾る」です。昨年度の卒業式は、来賓の方々にも「素晴らしい式だった。」と評価される凜とした式でした。今年も卒業式で「有終の美を飾る」ことを目標に、学校生活の何事にも懸命に取り組んでほしいと伝えました、2つ目は「粘り強く何事にも取り組んでほしい。」です。学習や、試合、コンクールで結果が出るのはとても良いことですが、より大切なのは、そのための努力や準備、取り組む過程です。粘り強く、投げ出さず挑むことで自信をつけてほしいと伝えました。3つ目は「相手意識をもって生活、行動してほしい。」です。本校の生徒のプレゼンテーションを作る能力は、とても高く評価されています。しかし、早口すぎる、声が小さいとせっかくの内容が届きません。みんなの良さが相手に伝えることを考え、意識しようと伝えました。

入学式では、新入生に2つのことを意識してほしいと伝えました。1つ目は『「全力」で、学習、行事に取り組もう。』です。今まで培った力の全てを使うことでの達成感により自信を獲得してほしいと伝えました。2つ目は『「違いや変化」を乗り越えて成長しよう』です。基本的には小学校と変わらぬ中学校生活も、量、質に違いや変化があります。成長するために坂を登るように時間と労力をかけ乗り越えようということです。少し疲れたり、困ったりしたら、仲間、先輩、先生方、保護者、地域の方に協力してもらいながら乗り越えよう伝えました。

学年によって、意識してもらいたいことの内容は変えています。その中で全学年の生徒に一番意識してほしいのは、今年度の最後に「有終の美を飾る」ことです。卒業式で、全学年が今年度の学校生活をやり切ったという気持ちで臨むことです。その気持ちは、式に臨む凜とした姿勢に現れます。今年度も卒業式で全学年の「有終の美」を見ることを願います。

令和6年度は、教職員全員が子どもたちのより良き伴走者として、励ましながら指導し、1年間を走り切りたいと考えています。その過程で、未来を切り拓き、社会を創造できる資質・能力を育てていきます。今年度も本校の教育活動へのより一層のご理解・ご協力をお願いいたします。

令和 6 年度入学式

10名の新入生が、多くの御来賓の方々や保護者の皆様、在校生や教職員にあたたかく守られながら、入学式を迎えました。緊張の中にも中学生としての決意を垣間見ることができる式でした。



新入生誓いの言葉 代表の〇〇さん

生徒会対面式 4月9日

生徒会主催の対面式が入学式翌日の9日に行われました。生徒会書記局や各専門委員会の活動説明や部活動紹介に、新入生も中学校生活への期待と決意を新たにしましたことでしょう。



令和6年度の「新しい顔」です



小〇〇 教諭 (浜分中から)

この度、北斗市立浜分中学校より赴任致しました小〇〇〇です。福島中学校は、教員成り立ての1年目に初任者研修の一環で2日間お世話になりました。ありがたい縁を感じながら毎日を過ごしています。早く学校に慣れ、福島中学校の力となっていきたいと思いますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



大〇〇 教諭 (新採用)

今年度から初任者として、栃木県から参りました大〇〇〇と申します。一度は学びたいと思っておりました小規模学校を教員1年目として、迎えることができ、うれしく思っております。信頼と感謝される教師を目指して、精一杯学んでいきますので、宜しくお願い致します。



松〇〇 教諭 (五稜郭中から)

この度、函館市立五稜郭中学校から赴任しました。福島中学校の第一印象は、さわやかな笑顔で明るく元気に挨拶する生徒が多いことです。生徒一人一人が、これからどんな福島中学校をつくり上げていくのか楽しみです。また、今まで経験したことのない全学年の授業を担当し、全校生徒と関わりをもてることも楽しみです。これからよろしくお願いいたします。

令和6年度の福島中学校の「新しい顔」を紹介いたします。福島中学校に新たな風をもたらしてくれることを期待しています。

なお、中〇〇〇 教諭が約2年の育児休業を終え復帰いたしました。3+1名の「福島中学校の新しい顔」をよろしくお願いいたします。



行事予定 (インフル・コロナ等感染症の対応等で変更になる場合があります。)

2日 (木) 開校記念日 (お休みです)	24日 (金) 福中オリンピック
3日 (金) 憲法記念日	27日 (月) 専門委員会
4日 (土) みどりの日	28日 (火) 福中オリンピック予備日
5日 (日) こどもの日	30日 (木) 耳鼻科検診
6日 (月) 振替休日	31日 (金) スクールカウンセラー来校日
8日 (水) 生徒集会	※今年度の本校の開校記念日は5月2日にしています。5月1日を登校日にして、開校記念日の意義について学ぶためです。
14日 (火) 歯科検診 尿検査二次	
16日 (木) 1学年心臓検診	